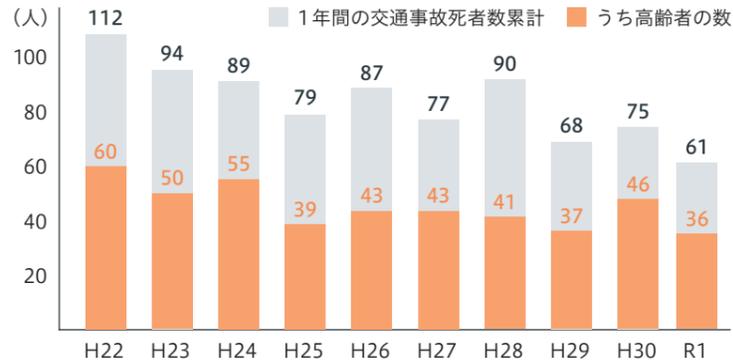




### 運転免許証自主返納率

平成 29 年から令和 2 年 4 月 17 日現在までの累計。全体で見ると、自主返納者はまだ少ないと言えます。



### 福島県内の交通事故死者数の推移

交通事故の死者数は、年々減少傾向にあります。死者数のうちの多くが高齢者であり、高齢者の死者数は、横ばい傾向にあることが分かります。平成 22 年と平成 30 年は高齢者の死者数が全体の 6 割を超えています。



「献上桃の郷おでかけバス」を使って、町内のスーパーへ買い出しへ。顔なじみの運転手との会話も弾み、楽しい移動時間に。

# 「おでかけバス」で 高齢者の足をサポート

## タクシー運賃利用助成制度

高齢者が、いつまでも、この町で自分らしく暮らしていただけるように生活の足をサポートする新制度が始まりました。「自分で好きな時に、好きなところへ気軽に行けるようになった」早くもそんな喜びの声が届いています。

### 「献上桃の郷おでかけバス」 利用者の声を反映

「もっと気軽に外出したい」「免許を返納しようか迷っているけれど、車移動の生活が欠かせない」、そんな皆さんの声から生まれた「献上桃の郷おでかけバス」。65歳以上の人がタクシーを利用した場合に、町内移動分の運賃が一律500円となる、町の新たな助成制度です。この制度を立ち上げるため、昨年度に、「タクシー利用料金実証実験」を実施。5カ月の間で約440人が利用し、アンケート結果では、8割以上の人が「また利用したい」と答えました。

新たに始まる「おでかけバス」では、利用者の声を受けて、利用料金を下げ、上限回数も撤廃。さらに便利な制度となるように改良しました。買い物や通院など、高齢者の生活の足を支える新たな取り組み。詳しい内容は、左記へ問い合わせください。

健康福祉課 福祉係  
582-1133

## 安全安心なまちづくり 交通事故をなくす鍵にも

**高齢ドライバーの不安をなくす役割も**  
高齢ドライバーが起こす交通事故が各地で相次ぎ、大きく報道されています。警察や行政は、こうした事故を防止するため、「運転免許証自主返納」をはじめ、さまざまな支援制度を実施。しかし、生活に車が欠かせない山間部に暮らす高齢者からは「ちよつとの用事にも、車はなくてはならないもの。まだ車を手放せない」と免許証返納をためらう声も聞こえてきます。高齢者の交通事情には、さまざまな課題があり、周囲のサポートが不可欠です。「おでかけバス」対象のタクシー会社である、三協ハイヤーの松浦俊充さんは「助成制度のおかげで普

段タクシーを使わないお客さんの利用も増えた。免許返納を悩んでいた人の背中を押すきっかけになるのでは」と話します。安全安心なまちづくりにもつながる「おでかけバス」。自分や大切な人の命を守るためにも、ぜひご利用ください。

### 買い物にも、通院にも、とても助かります

昨年度の「タクシー利用料金実証実験」を利用 **野崎 和子**さん

以前はよくバイクで移動していましたが、80歳を過ぎてから急に運転が怖く感じるようになり、タクシーの利用頻度が増えました。以前は、タクシーで自宅から藤田病院まで行き来すると、運賃が1回あたり3,000円以上でした。年金暮

らしなので、今回の助成制度は本当にありがたいです。年齢と共に通院回数が増えてくる中、こうした制度があると、タクシーが利用しやすくなります。自分の命も守れるし、周りに運転で迷惑をかけることなく済むので、今後も利用したいです。

